

全国は一つ

# 比例650万票以上の得票で5議席確保を 参院選活動交流ニュース

No 4 2010年2月10日 日本共産党国会議員団東海ブロック事務所 名古屋市中区新栄三丁目12-27 (電話) 052-264-0833 (FAX) 052-264-0850

## かわえ明美比例候補 新潟県土地改良連と懇談

かわえ明美参院比例候補は2月5日、新潟県の土地改良事業団体連合会（県土連）と党として初めて懇談しました。

まさに「歴史的瞬間」です。

土地改良区の全国の会長は野中広務元自民党幹事長、森善朗元首相、青木幹雄元参議院会長といった自民党の政治家が地方の会長を務めるまさに自民党の基盤。新潟県の会長も自民党の県会議員です。

今回、党が懇談を申し入れると県土連は、「ぜひとも、懇談しましょう。自民党と共産党の画期的な懇談となるでしょう。マスコミにも知らせていいでしょうか」という対応でした。当日、取材に来た『新潟日報』の記者も思わず、「いよいよここまできましたか」と言うほどで、翌日の同紙に写真付きで報道されました。

懇談には、県土連の大島専務理事、権平事務局長が出席、党はかわえ候補のほか、たけだ勝利選挙区候補、五十嵐完二前県議、新潟市議団の明戸和枝、風間ルミ子、渋谷明治の各議員が参加しました。

民主党政権が来年度予算で、土地改良予算を大幅に削減する事態になっており、県土連からは、大幅な予算削減で排水路改修などいくつかの事業ができ



なくなると実情が訴えられました。

かわえ候補らは「バツサリと削減ありきではなく、農家のみなさんや住民にとって必要な事業は継続できるように日本共産党も力をつくします」と意見交換しました。

最後に大島専務理事が、「私たちは、あくまでも土地改良推進党です。どんな団体、政党とも共同しようという立場です。こういう懇談を10年前にできればよかったのに」と語られました。

このあとかわえ候補は、西蒲原土地改良区、JA越後中央とも懇談しました。

## 2.15東海ブロックいっせい宣伝の成功を!

駅頭や工場門前、街頭などで宣伝し、いっせい宣伝を成功させましょう。

愛知では12の地区委員会がそれぞれ30ヶ所で

宣伝する計画を進めています。

かわえ候補も名古屋や静岡で訴える予定です。

### 好評!かわえ明美 あったか日記

昨年末からはじまった「かわえ明美 あったか日記」は、インターネットのアドレス欄に下記を打ち込んでクリックすれば見られます。

<http://www.kawae-akemi.jp/blog/>

かわえ候補の熱い訴えとともに、東海、北陸信越の党と後援会が心一つに、「比例で650万票以上を獲得し、5議席確保、かわえ候補を国会へ」という思いが伝わってきます。

